

DataRobot、AI 特化型「AI サクセスプログラム」の提供を開始

グローバル・日本の AI の成功ノウハウを集約したプログラムで 日本のお客様の AI によるビジネス成功を促進

機械学習の自動化 (AML) を生み出した DataRobot, Inc. (本社：マサチューセッツ州ボストン、CEO：Jeremy Achin、以下 DataRobot) は、企業の AI 導入、実ビジネスへの運用定着化、組織規模の AI ドリブンビジネスを実現する AI 特化型「AI サクセスプログラム」の提供を8月1日から開始することを発表しました。

「AI サクセスプログラム」提供に至る背景

近年、企業の AI 活用に対する意欲がますます高まりを見せています。調査機関や報道では「世界的大企業の80%が AI 導入を始めた^{※1}」「2019年には AI が生み出したビジネス価値は200兆円を超える^{※2}」などその成果に注目が集まる一方、実証実験の域を出ない AI プロジェクトは依然として多く存在しており、半数以上の企業が AI の実運用化に至っていないのが現状です^{※3}。また、組織全体で AI を活用する「AI の民主化」の観点から見た際、AI 定着化に向けた取り組みを複数の部門で実施している企業はわずか8%に留まるなど^{※4}、企業における AI の展開はまだ黎明期にあるといえます。

※1 [McKinsey Global Survey 2018](#) ※2 [Gartner](#) ※3 [EY / MIT Technology Review Insights 2018](#)
※4 [Harvard Business Review July-Aug, 2019](#)

そんな中、機械学習の自動化プラットフォームを提供する DataRobot は、プラットフォームの提供だけではなく、お客様の成功を支援する追加サービスを DataRobot とパートナーが共同で提供してきました。その結果、日本進出以降の3年間で150社以上の実ビジネスにおける成功を支援し、サブスクリプションの継続率は毎年95%以上を達成しています。今回、この成功体験をより多くのお客様に提供するため「AI サクセスプログラム」を開始します。

グローバルの知見から生まれた「AI サクセスプログラム」について

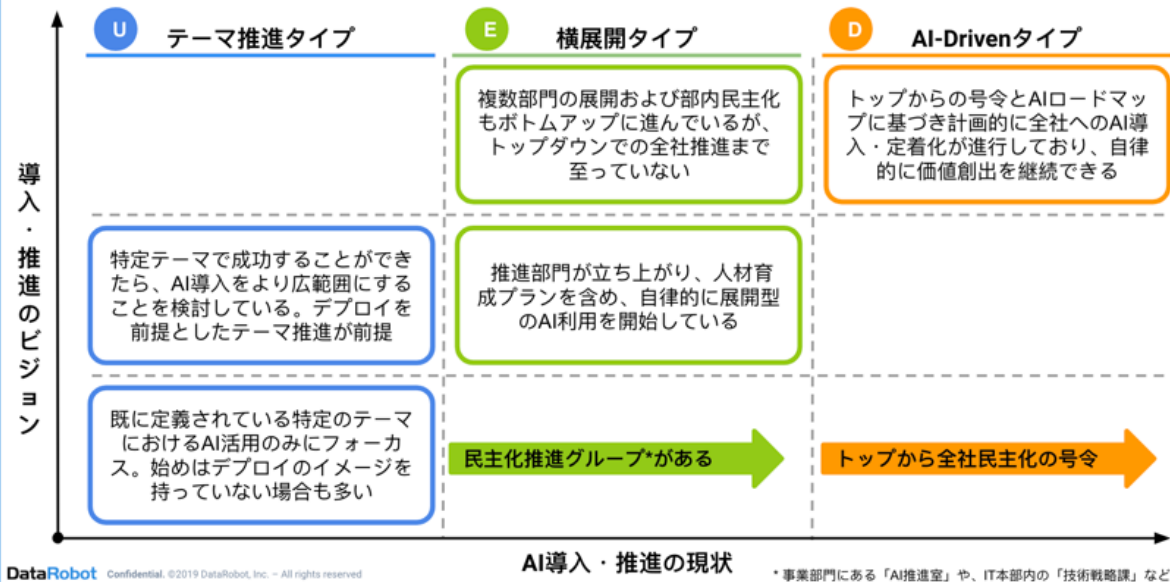
DataRobot が2018年4月より展開してきた AI 民主化 Package は、シチズンデータサイエンティストの育成プログラム、プロジェクトコンサルティング、機械学習自動化ツールの3つが揃ったソリューションパッケージで、短期間でさまざまな課題を、機械学習を用いて社員の誰もが解決できる状態にする、ということを目指していました。今回のプログラムは全社規模のプロジェクトに限らず、あらゆる規模のお客様へさらなる AI サクセスを実現するために必要となる支援を、効果的にデザインされたプログラムモジュールの組み合わせにより提供します。

サービス内容

① お客様の AI 活用ステージに適したプログラムの提供

具体的にはお客様の AI 活用状況を3つのタイプに分類し、各タイプに最適な AI サクセスプランを作成、迅速に実行していきます。

企業におけるAI民主化ステージ



▼3つの分類タイプ

- ・テーマ推進タイプ：特定テーマの推進による課題解決を目標とするお客様
- ・横展開タイプ：社内にAI推進チームを設け、ボトムアップでのAI利用横展開推進を目標とするお客様
- ・AI-Drivenタイプ：全社のAI化（AI-Driven企業）の実現を目的としてトップダウンの推進・実行を目標とするお客様

② 各分類タイプに適した実行プランを各パートナーと提供

AIの成功にはプラットフォームの提供だけではなく、経験に基づく具体的なプラン、実行が重要です。DataRobotとパートナーは各お客様のニーズに合わせた「AIサクセスプログラム」を提供いたします。

分類タイプに応じてDataRobot、またはパートナーから提供されるプログラム（一部抜粋）

- ・AIテーマ創出ワークショップ：組織に眠っているビジネス課題をユーザーと二人三脚で発見し、ビジネスインパクトと実現可能性を整理する。
- ・運用化支援サポート：ボトルネックの発生しやすい予測モデルの業務統合と運用確立において、技術・ビジネス両側面から支援を提供する。
- ・DataRobot社内事例共有会：AIプロジェクトの達成による結果を社内共有するインターナルコミュニケーションの場を開催する。
- ・エグゼクティブセミナー：エグゼクティブ層に特化したAIサクセスのノウハウ習得のための短時間集中型セミナーを開催する。

※これら以外にも、知見に基づく多数のプログラムをご用意しています。

日本でも「AI サクセスプログラム」提供のための新部署を組成

日本においては、グローバルの知見だけではなく、2016年から日本のお客様のAI活用を成功させてきた幅広いノウハウを「AI サクセスプログラム」に集約させています。その中で、ビジネス、人・技術、組織をふくむ、対象企業のニーズに合わせたプログラム推進を行うAIサクセスチームと、モデル実装時における技術支援を行うフィールド・エンジニアリングチームを日本オフィスに新設し、既存のデータサイエンスチームと共にお客様へ提供いたします。

既存のパートナーエコシステムを活用したAIサクセスアライアンスの形成

本プログラムを実現するためには、これまでユーザーを支援し続けてきたパートナーとの連携が不可欠です。本プログラムはDataRobotだけではなく、これまでユーザーを支えてきた既存の代理店パートナー企業（株式会社NTTデータ、株式会社オージス総研、株式会社シグマクシス、トランスコスモス株式会社、日鉄ソリューションズ株式会社、株式会社野村総合研究所）もDataRobotと一緒に「AI サクセスプログラム」を提供いたします。さらに、各パートナー企業はサクセスプランに自社独自のAI支援サービスを付加し、お客様に最適なプラン提案を実現します。

この「AI サクセスプログラム」は、お客様、パートナー、DataRobotの3社で合意し、AIによるビジネスの成功を3社共通の目的としてプロジェクト推進を行います。

■ 「DataRobot, Inc.」について（製品詳細 URL : <https://www.datarobot.com/jp/>)

DataRobotはあらゆるレベルのユーザーが機械学習・AIを迅速に活用、ビジネスへ展開するためのエンタープライズ向け機械学習自動化プラットフォームを提供しています。数百種類におよぶパワフルなオープンソースの機械学習アルゴリズムから成るライブラリを組み込んだDataRobotのプラットフォームは、予測モデルのトレーニングと評価のプロセスを自動化し、またそれらを同時並行に行うことで、大規模なAI処理を可能にします。DataRobotはあらゆる規模の組織や企業が、最速でAIの導入と活用を成功できるようにサポートいたします。

日本では、すでに明治安田生命保険相互会社、ヤマトホールディングス株式会社、パナソニック株式会社、三井住友カード株式会社、株式会社リクルートホールディングスなどを含む幅広い企業で導入され、成果をあげています。

■ 商標関連

- ・「DataRobot」はDataRobot, Inc.の登録商標です。
- ・その他の会社名、製品名、サービス名等は、各社の登録商標または商標です。